「勇気を出しなさい」 ―先週の講壇より一

「その夜、主がパウロのそばに立って、『勇気を出しなさい。あなたは、エルサレムでわたしのことを 証ししたように、ローマでも証しをしなければならない』と言われた。」 使徒 23:11【新改訳 2017】

私が日本で牧会をしていた教会は、日本ホーリネス教団横浜教会といいます。100年以上の歴史を持つ教会で、今の教会堂は「菅野記念教会」と名付けられています。菅野とは、戦前〜戦時中に横浜教会を牧会した牧師の名前です。戦時中、ホーリネス系のキリスト教会は、政府から弾圧を受け、134名の牧師が逮捕されました。アメリカのスパイという治安維持法違反の罪名ですが、実際には天皇以外を神として信じるその信仰によって逮捕されたのでした。そして菅野牧師はその弾圧が吹き荒れる中で、刑務所にて殉教死されました。

戦後、焼け野原となった横浜で、残った信徒たちは教会を再建することになります。その時に中心となったのは、菅野牧師の長女の美歌子先生でした。美歌子先生は副牧師だった尾花晃牧師と結婚し、戦後の横浜教会を再建し、私が副牧師をしていた時代もお元気に現役の牧師としてご奉仕しておられました。(今は天国へ行かれました)

その美歌子先生の口癖は「感謝ねー、恵みねー」でした。父親を目の前で逮捕され、教会は解散、そして焼け野原となり、結局は父親は二度と戻ってこなかった・・・。でも美歌子先生の生涯において出てくる言葉は、感謝と恵みだったのです。主にある人生の幸い、それを強く思わされるものです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



≪ 主 の 祈 り ≫

天にまします我らの父よ。 願わくは御名を崇めさせ給え。 御国を来たらせ給え。 みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。 我らの日用の糧を今日も与え給え。 我らに罪を犯す者を我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるし給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。 国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

≪使徒信条≫。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの

主イエス・キリストを信ず。 主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを裁き給わん。 我は聖霊を信ず。 聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。 私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2023年10月22日



礼拝:9時半~ 聖書の学び:11時~



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 — 6244 nobu@occc. org 4872 Bishop St, Cypress, CA 90630 Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ:www. occc. org



[教会年間聖句]

「私はこの岩の上に私の教会 を建てよう。陰府の門も これに打ち勝つことはない。 私はあなたに 天の国の鍵を授ける。」

マタイ16:18.19

☆集会案内☆

日曜礼拝 : 09:30-10:20

礼拝は短縮して持たれています。

礼拝後のバイブルスタディ、平日のクラス などは、現在休止しています。

